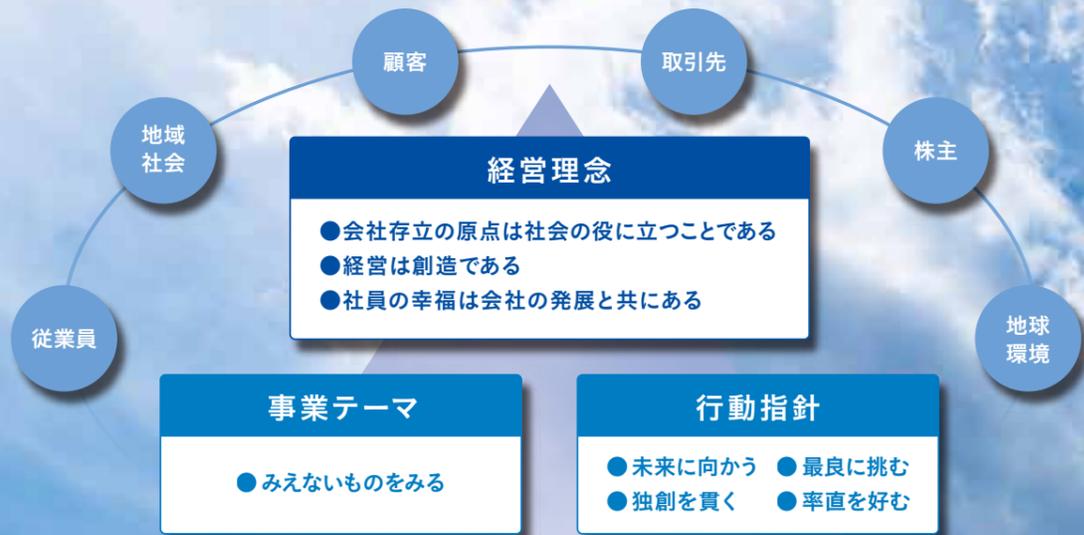


FURUNO GLOBAL VISION "NAVI NEXT 2030"

フルノグループは、2018年12月3日に創立70年を迎えました。これを機に2030年までの目指す姿を示す新たな経営ビジョン「FURUNO GLOBAL VISION "NAVI NEXT 2030"」を策定しました。



「NAVI NEXT 2030」の実現は、次の3つのフェーズに分けて段階的かつ速やかに挑む方針です。これらすべてのフェーズが完結する2030年度の成長目標は、連結売上高1,200億円、営業利益率10%、新規事業構成比率30%です。



フェーズ1 中期経営計画の概要

2021年2月期から2023年2月期までの3年間を対象期間とする「フェーズ1」の中期経営計画では、事業の体質改善・体力強化のための取り組みや個別事業戦略を着実に実行することで、収益性の改善に努めます。

主な取り組み

在庫管理の強化及び適正在庫の実現	需要予測精度向上による生産計画の精緻化、物流拠点の適正化等の物流体制の見直し、調達・生産リードタイムの短縮等、グループ丸となってバリューチェーンのあらゆる領域で在庫削減のための改革を進めます。
品質水準の更なる向上	「品質はすべてに優先する」との考えに基づき、各事業部門での基本に戻った品質プロセスの見直しとその着実な実行、品質教育体系の高度化による品質経営人財の育成及び風土の醸成を図ることで、更なる品質ロスコストの削減を目指します。
商品開発機能の最適化	グローバル開発体制の最適化、共通化設計、シミュレーションの活用、検査工程の自動化等を推進することで、開発効率を向上させます。
総合モノづくり機能の最適化	グローバル生産体制の最適化、生産工程の自動化、コンフィグ生産の拡大等に取り組み、徹底したムダの排除、1/2モノづくりを推進してまいります。
戦略投資枠の新設	新規事業育成や先端技術領域を含む研究開発、既存事業における周辺領域への事業拡張、インフラ整備等、フェーズ2以降の将来成長に向けた投資を実施します。

事業ビジョン

安全安心・快適、人と環境に優しい社会・航海の実現

「フルノグループのすべての事業は、海でも陸でも、“安全安心”かつ“快適”であることを前提に、“人”と“環境”に優しい社会や航海の実現を目指す」という、“わたしたちが最も優先する価値”を表現しています。わたしたちは、この事業ビジョンを新たな道しるべとして、既存事業での顧客提供価値の拡充や、周辺領域での新規事業の育成を推進していきます。フルノグループは今後も、創立当初からの価値観を大切に受け継ぎながら、企業運営ならびに事業活動の基本方針に、国連が採択したSDGs(持続可能な開発目標)の考え方を積極的に取り入れることにします。

人財・企業風土ビジョン

VALUE through GLOBALIZATION and SPEED

経営理念ならびに行動指針を普遍的な価値観として尊重した上で、事業ビジョンの実現に向けて重点的に強化・評価する基軸として、3つのポイントを定めました。

Value — さらなる価値共創への挑戦
わたしたちはビジョンを深く理解し、高い自律性を持って行動していくことで、社会へのさらなる価値を、フルノグループに関わるすべてのステークホルダーと「ともに」創り上げていきます。

Globalization — グローバリゼーションの浸透
わたしたちはグローバルマインドセットを醸成し、ビジョン実現に向けて、社内外の資源を所属、地域、国などの属性に依らず最適かつ最大限に活用いたします。

Speed — 迅速かつ柔軟な判断と行動
わたしたちは変化することに躊躇せず、新しい時代を創り続けることを目指します。

FURUNO GLOBAL VISION
NAVINEXT 2030

実現

反映

中期経営計画

実行